

山形鉄道フラワー長井線に
紅花が描かれた——。

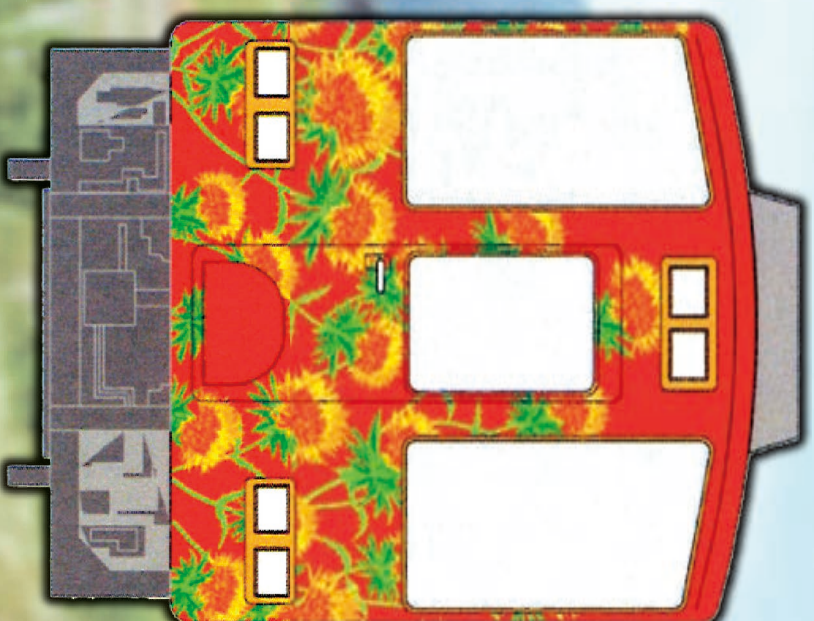
SHIRATAKKA  **RED**

7月1日(金)

堂々の

デビュー!

(予定)



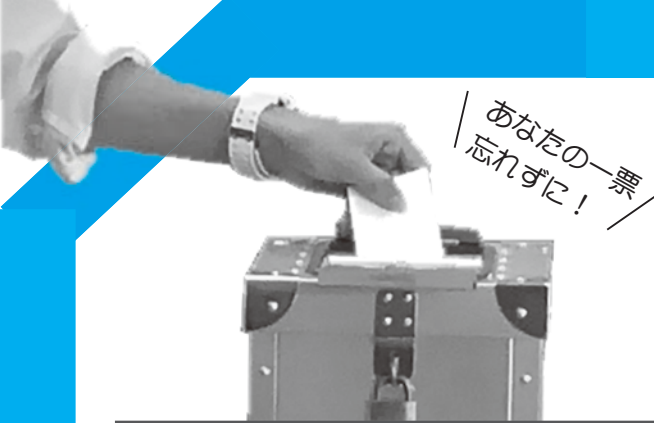
SHIRATAKKA
PUBLIC
RELATIONS

広報

しらたか

6.13

JUN 2016
NO.1186



第24回参議院議員通常選挙

7月10日(日)

午前7時～午後8時

(黒鴨、針生投票区は午後7時まで)

選挙が変われば未来も変わる
—— 今回の参議院選挙から選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられます。 ——

▶投票できる方

投票日が7月10日(日)の場合、平成28年3月21日以前から引き続き白鷹町の住民基本台帳に登録されている方で、平成10年7月11日以前に生まれた方(18歳以上の方)。
※平成28年3月22日以降に白鷹町に転入された方は、以前の住所地で投票できる場合がありますので、前住所地の選挙管理委員会にお問い合わせください。

▶投票にあたっての注意事項

(1)投票用紙の書き方(①→②)

①山形県選出議員選挙の投票を行います。

投票用紙(薄い黄色)には候補者1人の氏名を書き、投票箱に投票してください。

②比例代表選出議員選挙の投票を行います。

投票用紙(白色)には候補者1人の氏名または1つの政党等の名称を書き、投票箱に投票してください。

(2)入場券を忘れずに持参してください。

入場券は6月22日に発送予定です。もし入場券を紛失した場合でも投票できますので、投票所の受付にお申し出ください。

※入場券は6月13日現在の居住地で発行しますので、6月14日以降に転居された方は前居住地の投票所で投票してください。

▶代理投票

身体の都合などにより、自分で投票用紙に記載できない方は、投票所の職員が本人に代わって記載いたします。本人による申し出が必要ですので、ご希望の方は投票所の受付にお申し出ください。

▶期日前投票

選挙は、投票日に投票所において投票することを原則としていますが、投票日前であっても、投票日と同じように投票ができます。

▶場所/中央公民館1階文化実習室

▶日時/公示日の翌日6月23日(木)

～投票日の前日7月9日(土)

(午前8時30分～午後8時)

※告示日の翌日などで入場券が届いていない場合でも期日前投票ができますので、期日前投票所の受付にお申し出ください。

▶不在者投票

業務に従事するため他の市町村に滞在されている方は、従来の不在者投票と同じように滞在地の選挙管理委員会において不在者投票ができます。この場合、郵便で投票用紙を請求してからの投票となり、郵便の往復に日数がかかりますので、お早めに請求の手続きを行ってください。

※不在者投票ができる施設として指定されている病院等に入院・入所中の方は、その場所(施設内)で不在者投票ができますので、各施設の職員にお申し出ください。

町内の指定施設

白鷹町立病院、白光園、マイスカイ中山、あゆみの園

※町外の指定施設については、お問い合わせください。

○郵便等による不在者投票について

身体障害者手帳をお持ちで、次に当てはまる方(いずれも自書することが可能な方)は自宅で投票できます。

- ・両下肢等の障害の程度が1級もしくは2級
- ・内臓機能の障害の程度が1級もしくは3級
- ・免疫等の障害の程度が1級から3級
- ・戦傷病者手帳をお持ちで、両下肢もしくは体幹の障害の程度が特別項症から第2項症
- ・内臓機能の障害の程度が特別項症から第3項症
- ・介護保険法上の要介護者で要介護5

※自宅で「郵便等による不在者投票」をするためには、選挙管理委員会が発行する「郵便等投票証明書」が必要になります。証明書をお持ちでない方で、希望される方はお早めに申請の手続きを行ってください。

※以前取得された方でも有効期限がありますので必ずご確認ください。

※代理記載の方法により自宅で投票もできますが、要件がありますので詳しく

はお問い合わせください。

【問い合わせ】

白鷹町選挙管理委員会事務局 ☎85-6120

特集

今、公共交通の行先を考える

これから



毎朝フラワー長井線で通学する高校生

公共交通の役割

鉄道やバス、デマンドタクシーなどの公共交通は、高校生の通学や運転免許を所持していない方などの、町民生活に欠かすことのできない地域の移動手段です。

公共交通の現状

自家用車の増加や少子化等の影響により、利用者数は年々減少し、経営が悪化しています。

公共交通を守る

「自分には必要ない」——。多くの人がそのように感じるかもしれません。しかし、町内には、日常生活において公共交通を利用しなければならぬ人が存在します。また、今は利用していない人でも、今後、公共交通を必要とするときが来るかもしれません。「住民の足」として、地域になくてはならない公共交通。その行先が存続へ向かうように、町民の皆さんで積極的に利用し、守っていきましょう。

Q 今後5年間で、町は何に力を入れるべきだと思いますか。(平成26年度まちづくりアンケート調査)

公共交通の充実
(フラワー長井線、スクールバス、デマンド交通 など)

28人 / 211人中

平成26年度まちづくりアンケート「今後5年間で、町は何に力を入れるべきだと思いますか。」の間に、「公共交通の充実」と答えたのは211人中28人。公共交通について、町の近々の課題と捉えている人が少ないのが現状です。

ぜひ！！

町の公共交通をご利用ください。

通勤・通学や、買い物、病院まで行きたいときなど、町民の皆さんが利用できる公共交通機関をご紹介します。皆さんの身近にある「住民の足」を、ぜひご利用ください。時刻表など、詳しくは町ホームページをご覧ください。

問 企画政策課企画調整係 ☎ 8 5 - 6 1 2 3

【白鷹町内で利用できる公共交通】

1. 鉄道 2. 路線バス（山交バス、住民混乗型スクールバス） 3. デマンドタクシー

フラワー長井線

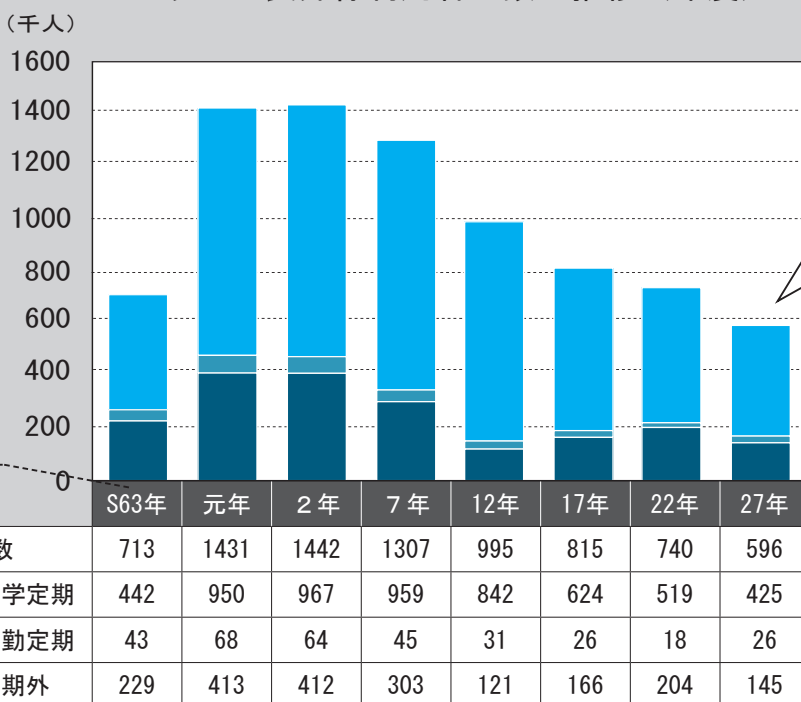
荒砥～赤湯間を1日12往復しています。一般の方々も、JR乗継や新幹線をご利用の際には、どうぞご利用ください。

回数券の一斉販売を8月と2月に予定しています。また、役場2階企画政策課及び荒砥駅でいつでも販売しています。

■山形鉄道(株) ☎ 8 8 - 2 0 0 2



フラワー長井線利用者人数の推移（年度）



フラワー長井線は、高校生の通学手段としては不可欠であり、守り続けていかなければなりません。

平成27年度の利用人数は、ピーク時（平成2年）の約42%まで減少しています。

開業 (S63.10.26)



路線バス（山交バス、町営バス）

①山交バス

山形市と長井市を平日9往復、土曜7往復、日曜4往復しています。

通勤・通学の利用はもちろん、買い物や通院などさまざまな目的で利用されています。

[運賃] 荒砥～山形 片道 1,320 円

■山交バス(株)米沢営業所

☎0238-22-3392

②町営バス

荒砥・中山線、荒砥・大瀬線の2本が運行されています。

朝タスクールバスとの混乗運行です。

[運賃] 一律 200 円



デマンドタクシー

デマンドタクシーは、通常のタクシーとは異なり、予約していただいた方を順番に迎えに行き、低料金で目的地まで送迎する乗り合いのタクシーです。

利用するには事前登録と電話予約が必要です。一度登録すれば簡単に利用できます。

■デマンドタクシー予約センター ☎85-0365

運行日	月曜から金曜日の週5日間 ※土日、祝日、年末年始(12/29～1/3)は休み
料金	1回 500円 ※障がいのある方は障害者手帳を提示いただくと250円(半額)で利用できます。 ※未就学児は無料です。 ※お得な回数券(100円券11枚つづり1冊1,000円)を車内で販売しています。
時刻表	午前8時便～午後4時便 ※1時間に1便

デマンド交通とは？

デマンドとは、日本語に言い換えると「需要」という意味。住民が公共交通を利用したいときに、事前に予約することでいつでも利用できることからデマンド交通とされています。

利用の流れ

登録

予約センターへ、申込書または電話、FAXで利用者登録(無料)をする
※申込書は企画政策課に備えてあります。

予約

氏名、利用日時、目的地(乗降場)を電話で伝える

【予約受付時間】

・午前8時便～午後0時便の利用

→前日まで

・午後1時便～午後4時便の利用

→利用日当日の午前9時～11時まで

利用

指定した乗降場で乗車し目的地へ

※目的地へ到着するまでに他の人と乗り合いとなる場合もあります。



第22回
白鷹

紅花まつり

展示

紅花染め着物「紅花先染め振袖」や、いにしえより日本の女性を魅了し続けた本紅を展示します。

楽しむ

「手づくり雑貨いち」

手仕事によるものづくりに取り組んでいる方々をお招きした雑貨いちを開催します。

「にぎやか紅花商店街」

紅花染め体験やフラワーアレンジメント、紅花切花やつるかご細工など販売します。

食べる

地元滝野のそば打ち名人による手打ちそばをはじめ、鮎の塩焼きや豆腐田楽、地元の新鮮野菜や銘菓などお楽しみください。

イベント

「やまがた舞子演舞披露」

▶9日(土)・10日(日) 各日 11:00～ [滝野交流館]

「高栄会演舞披露」

▶9日(土) 12:30～ [滝野交流館]

「鞍置八幡神社獅子舞」

▶10日(日) 13:00～ [滝野交流館]

ほかにも楽しいイベント盛りだくさん! 各会場を巡って楽しめるスタンプラリーも実施します。



白鷹産紅花を使った 特別限定メニュー 紅ランチ

パレス松風とあゆ茶屋では、白鷹産紅花を使った「紅ランチ」を期間限定で特別提供いたします。この機会にぜひご賞味ください。

期間：7/1(金)～31(日) 11:30～14:00

料金：各2,000円(税込)

※要予約(2名様以上・2日前まで)

※写真はイメージ



あゆ茶屋

☎ 0238-85-5577



パレス松風

☎ 0120-28-1004



いつ

7/9(土)・10(日) 10:00-16:00

どこ

滝野交流館 / 萩野大日堂 / 十王八卦地区

紅花colors いざない ~万葉からの誘~

[オープニングセレモニー] ※入場無料

「やまがた舞子」による踊りの披露や、紅点し体験、紅ランチ発表会を行います。さらに今年は、紅花染めの美しい紅（あか）に天蚕の生糸を上品にあしらった振袖「万葉からの誘」を初披露します。

▶1日（金・半夏生）10：00～

☆9：00より先着50名様に紅花茶プレゼント

「東北芸術工科大学テキスタイルコースによるアート作品展示」

あゆ一む「交流回廊」に展示（無料開放）します。作品が所狭しと色鮮やかに並ぶ姿は圧巻です。

[劇団I'M「花はくれない」白鷹特別公演]

▶23日（土）14：30開場／15：00開演

■観覧無料（整理券必要／先着順）

※6月15日（水）から整理券の受付を開始します。

希望される方は電話連絡の上、公演前日まで観光協会へお越しください。なお、前日までお受け取りできない場合は、電話で整理券番号をお伝えします。当日は整理券番号にて受付してください。

[ワークショップ]

「紅花染め体験ワークショップ」※要申込

▶17日（日）11：00～

▶18日（月・祝）11：00～、13：00～

[講師] 小松寛幸さん

・ストール 4,000円／ハンカチ 1,200円

「“紅”ワークショップ」※要申込

紅についての話、紅点し・お守り作りをします。

▶17日（日）14：00～

[講師] ㈱伊勢半本店 本紅事業部さん

・参加料 500円（税込）

「カラダワークショップ」※無料・要申込

“身体(カラダ)を使った表現”を誰でも簡単に楽しめます。

▶22日（金）16：00～17：30（受付開始15：30）

▶小・中・高校生対象（定員30名程度）

[講師] 劇団I'Mさん

ショップ [紅の里 shop]

町内の特産品や紅花関連商品を販売します。

▶1日（金）・2日（土）・3日（日）・16日（土）・

17日（日）・18日（月・祝）・22日（金）・23日（土）

※2日は「第4回山ぎわ市場と音楽会」での出店です。

このほかにも、パネル展示やミニシアターなど見どころが満載です。各申し込み・問い合わせは白鷹町観光協会（☎86-0086）まで。

万葉からの誘

いつ

7/1（金・半夏生）～23（土）開館時間▶9：00～19：00
休館日▶7/4（月）・11（月）・19（火）

どこ

白鷹町文化交流センター あゆ一む（入場無料）

平成 29 年度 白鷹町重要事業要望

白鷹町では、町の将来像「笑顔かがやき心かよう美しいまち」を実現するためのまちづくりを進めています。地方創生を推進し、まちづくりが着実に実現するよう来年度の重要事業として、次の 15 項目を国や県に対し要望してまいります。

継続 フラワー長井線に
対する支援について

高校生の通学には欠かすことのできない地域住民の交通手段として、フラワー長井線の存続に向けた財政支援等を要望するものです。

継続 デマンド交通に対する
支援の継続拡充について

高齢者等の生活交通を確保するために、デマンド交通への市町村総合交付金制度の継続拡充を要望するものです。

新規要望 緊急防災・減災事業の
継続について

東日本大震災や熊本地震等を受け、防災・減災対策を速やかに進めるため、緊急防災・減災事業債の継続や対象事業の拡大、要件緩和など起債制度の拡充を要望するものです。

新規要望 バイオマスエネルギー
設備導入に係る
支援拡充について

貴重な森林資源を「緑の循環システム」として多段階（カスケード）利用を推進するため、化石燃料ボイラから木質

バイオマス設備への転換に係る支援拡充を要望するものです。

継続 少子化・結婚対策
について

子ども医療費や保育料等の子育て世代の経済的負担軽減や婚活支援などの少子化・結婚対策について要望するものです。

継続 医師の確保及び定着化
の推進について

へき地診療や救急医療などをはじめ、地域住民の健康を守るために、町立病院をはじめとする医療機関の医師確保について要望するものです。

継続 公共公用建築物整備に
対する木材利用の促進
について

木材利用促進を図るため、木材を利用した公共公用建築物等整備に対する助成等の拡充を要望するものです。

継続 主要地方道長井白鷹線
道路改築事業（荒砥橋
工区）の推進について

橋脚等の工事が進められている荒砥橋架替について早期

完成を要望するものです。

継続 国道 287 号（菖蒲・
下山地内）道路改築事
業の早期着工について

道路幅が狭く、一部は歩道が未整備である同区間について、早期の改修について要望するものです。

継続 長井く白鷹間の西廻り
幹線道路調査の早期着
工について

公立置賜総合病院や高速交通網へアクセスする幹線道路の整備に向けた路線調査等について要望するものです。

継続 峰岸地区砂防自然災害
防止事業（急傾斜地）
の早期着工について

八乙女八幡神社北部の急傾斜地について土砂災害の防止対策について要望します。

新規要望 空き家対策の
推進について

火災や積雪による倒壊の恐れや景観上・防犯上も地域住民の不安材料であり、増加し続ける空き家の緊急避難的対処経費等の支援について要望するものです。

新規要望 学校生活支援員への
財政支援について

各小中学校に「学校生活支援員」を 2 名ずつ配置し、特別な配慮や支援が必要な児童生徒に対し、学習活動の支援を中心に自立活動へのサポート、不登校、問題行動等の未然防止に取り組んでいることから、その財政支援について要望するものです。

これらの町重要事業については、国や県等の行政機関をはじめ地元選出議員等に対し内容を説明し、事業推進への支援をお願いしています。

5 月 25 日には、佐藤町長より青木彰榮県議（西置賜郡選挙区）に対して町重要事業要望書を手渡し、事業内容を説明するとともに、特に県関連事業の推進について要望を行いました。

重要事業要望活動始まる



教育旅行で中学生が訪問 白鷹町で田舎暮らしを体験

今年も、千葉県八千代市立大和田中学校（5月13～14日）、同勝田台中学校（5月30～31日）、宮城県仙台市立東仙台中学校（5月26～27日）の3校から、全115人の生徒が教育旅行で白鷹町を訪れました。

生徒たちは、それぞれの民泊先で農作業や山菜取り、郷土料理作りなどを体験。慣れない作業に悪戦苦闘しながらも、地

域の方に様々なことを教えていただきながら、充実したひと時を過ごしました。

1泊2日という短い期間でしたが、白鷹町の自然と、地域の方の温かさに触れ、多くのことを学んだ生徒たち。お別れ式では、お世話になった皆さんと固い握手を交わし、「また白鷹に遊びに来ます」と再会を約束しました。



全日本冠婚葬祭互助協会と「災害時支援協定」を締結

町は5月13日、一般社団法人全日本冠婚葬祭互助協会（宮嶋敏郎理事）と「災害時における遺体の収容・搬送・安置等の協力に関する協定」を結びました。

本協定は、町内で地震や風水害などの大規模災害が発生

した際に、協会が町の要請に応じ、遺体の収容や安置に必要な機材等の提供、被災者に対する避難場所や炊き出しの提供を行うもの。協定書には、応援の要請に必要な事項などが盛り込まれています。

すこやか鮎つ子養育事業 対象年齢を拡充

子どもの出生時に絵本を贈る「すこやか鮎つ子養育事業」は、

今年度から対象年齢を拡充し、1歳6カ月児検診の際にも絵本をプレゼントすることとしました。

平成12年度にスタートした同事業は、絵本を通して親子のふれあいの時間をつくり、子どものすこやかな成長を支援することを目的としたもの。子どもが絵本に触れる機会をさらに増やしたいと、こ

の度の対象年齢拡充にいたりました。

5月11日には、町健康福祉センターに14組の親子が健診に訪れ、3冊の絵本の中から好みの1冊を選びました。絵本が大好きという信夫慧君を連れて訪れた、お母さんの幸子さんは「子どもが絵本を通して、生き物や乗り物の名前を覚えるので、プレゼントしていただいとても助かる」と笑顔で話しました。



国民年金 の お知らせ

保険料の免除・納付猶予の制度があります

国民保険料を未納のまま放置すると、将来の老齢基礎年金を受けられなくなったり、万一のときに障害年金や遺族基礎年金を受けることが出来ない場合があります。保険料を納めるのが困難な時は、免除等の制度を利用しましょう。申請は、過去2年（2年1カ月前）までさかのぼれます。

保険料納付免除制度 若年者納付猶予制度

第1号被保険者で保険料の納付が困難な場合、前年の所得状況などに応じて保険料が免除または猶予される制度です。本人、配偶者、世帯主それぞれの前年の所得によって審査されます。

▶ 申請時期

平成28年度分は7月から申請できます。
(過去の方は、随時申請できます。)

▶ 必要なもの

- ・失業を理由とするときは、雇用保険被保険者証などの写し
- ・年金手帳（基礎年金番号記載のもの）
- ・認印（自署のときは不要）

※平成28年7月から平成37年6月までの時限措置として、若年者納付猶予制度の対象が現行の「30歳未満」から「50歳未満」へと拡大になりました。

学生納付特例制度

20歳以上の方は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。所得の少ない学生の方で国民年金保険料の納付が困難な場合に、保険料の納付を先送り（猶予）できる制度です。

▶ 申請時期

20歳の誕生日前日から申請できます。

▶ 必要なもの

- ・学生証(写し)または、在学証明書(28年度発行)で在学期間がわかるもの
- ・年金手帳（基礎年金番号記載のもの）
- ・認印（自署のときは不要）

【問い合わせ】

町民課戸籍年金係 ☎85-6129

米沢年金事務所 ☎0238-22-4220(自動音声)

日本年金機構 米沢年金事務所 平成28年度「移動年金相談日」

相談日	予約申込締切日
6月22日(水)	6月17日(金)
7月27日(水)	7月22日(金)
8月24日(水)	8月19日(金)
9月28日(水)	9月23日(金)
10月26日(水)	10月21日(金)
11月24日(木)	11月18日(金)

相談は予約制となっております。締切日までに町民課戸籍年金係にお申し込みください。

▶ 相談時間 午前10時～昼12時

※相談時間は30分です。

▶ 相談会場 中央公民館1階 文化実習室

※都合により館内別室に変更となる場合がありますので、ロビーの案内板でご確認ください。

【申し込み・問い合わせ】

町民課戸籍年金係 ☎85-6129



皆さんのご意見をお聞かせください まちづくり座談会開催

町長、副町長、教育長、町の課長が各地区にお伺いし、主要課題について説明します。地域の課題や町政全般について、皆さんのご意見をお聞かせください。申し込みは不要です。

日程	会場	時間
7月19日(火)	鷹山地区コミュニティセンター	午後7時30分～9時まで
7月20日(水)	荒砥地区コミュニティセンター	
7月25日(月)	十王地区コミュニティセンター	
7月26日(火)	東根地区コミュニティセンター	
7月29日(金)	鮎貝地区コミュニティセンター	
8月19日(金)	蚕桑地区コミュニティセンター	

※お住まいの地区以外の会場に参加していただいても結構です。

【問い合わせ】

企画政策課情報係

☎ 8 5 - 6 1 2 1

— 白鷹子育て応援事業 — 「商品券」を交付します

白鷹っ子の健やかな成長を願い、子育て世帯の経済的負担の軽減のため、町内の事業所で使用できる商品券を交付します。対象児童の保護者には、6月下旬に申請等のご案内をお送りします。

申請書は健康福祉課へお持ちいただき、商品券と引き換えになります。

▶対象

平成28年度に小学校へ入学した児童がいる保護者

▶金額 3万円 (1,000円券×30枚)

▶商品券配布

6月30日(木)～7月8日(金)

※7月4日(月)は午後7時まで窓口延長

▶使用期間

7月1日(金)～8月31日(水)

【問い合わせ】

健康福祉課子育て支援係 ☎ 8 6 - 0 2 1 2

平成27年度 情報公開条例・個人情報保護条例 の運用状況を公開します

【問い合わせ】総務課総務係 ☎ 8 5 - 6 1 2 0

▶期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日

▶根拠条項 白鷹町情報公開条例第26条・白鷹町個人情報保護条例第39条

白鷹町情報公開条例は、行政の説明責任を明らかにし、わかりやすい町政の実現を目的としています。


また、白鷹町個人情報保護条例は、行政が保有する個人情報の保護及び適正な取り扱いについて定めることにより、個人の権利・利益を保護することを目的としています。

●平成27年度の運用状況 (件)

項目	町長部局	議会事務局	教育委員会	町立病院
情報公開請求	2	1	11	1
情報公開等決定	2	1	11	1
情報公開不服申立	0	0	0	0
個人情報開示等請求	0	0	0	0
個人情報開示等決定	0	0	0	0
個人情報保護不服申立	0	0	0	0

医療証について のお知らせ

子育て世帯、障がいをお持ちの方々の経済的負担を軽減するため、医療費の自己負担分を無料にする医療証を交付しています。

	㉞ 重度心身障がい(児)者医療証	㉟ ひとり親家庭等医療証	㊱ 子育て支援医療証 しらたか元気っ子事業の医療証
対象となる方	<p>障がいをお持ちの方で、次のいずれかに該当する方</p> <p>①身体障がい者手帳1・2級 ②精神障がい者保健福祉手帳1級 ③療育手帳A ④公的年金各法の障がい年金1級 ⑥特別児童扶養手当1級 ⑦療育手帳B、かつ、身体障がい者手帳3級</p> <p>※ 町民税所得割相当額が、23万5千円以上の方は対象外です。 ※ 本人または扶養者に所得税相当額が課税されている場合は自己負担額(負担割合1割)が発生します。</p>	<p>18歳以下の児童を扶養している方で次のいずれかに該当する方</p> <p>①配偶者のいない方及びその児童 ②配偶者が重度の心身障害により長期にわたって労働能力を失っている方及びその児童 ③父母のいない18歳以下の児童(所得税相当額が課税されている者に養育されている場合を除く。) ④「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に基づく法律(DV防止法)」に基づく保護命令の申し立てを行い、現に配偶者に当該命令が発せられた方及びその方に扶養されている児童</p> <p>※ 次のいずれかに該当する方は対象外です。</p> <p>① 所得税相当額が課税されている方 ② 就労されていない方</p>	<p>(1)白鷹町にお住まいの高校3年生相当年齢までの方 ※ 就職などにより親の扶養を外れた方は対象外です。 (2)就学のため町外に住所を移した方で、保護者の住所が白鷹町にある方</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「しらたか元気っ子事業」では、平成28年4月1日から、対象年齢を高校3年生相当年齢まで拡大して実施しています。</p> </div> 
申請に必要なもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保険証 ・ 印鑑 ・ 対象となることを確認できる下記の手帳など <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳・障害年金証書(障害基礎年金・その他公的年金)・恩給証書・特別児童扶養手当証書</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対象となる方の保険証 ・ 印鑑 <p>※ 特別な理由により就労できない場合はご相談ください。 ※ 他に書類が必要になる場合があります。(就労証明書等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ お子さんの保険証 ・ 印鑑 <p>※ 高校生相当年齢の方や新規該当者の方(出生、転入)は申請が必要になります。</p>
<p>※ 前年または前々年の所得額、所得税額のわかるものが必要になる場合もあります。</p>			

重度心身障がい(児)者医療証(㉞)及び ひとり親家庭等医療証(㉟)の更新

現在交付している重度心身障がい(児)者医療証及びひとり親家庭等医療証の有効期限は平成28年6月30日です。引き続き交付を希望される方は更新の手続きが必要になります。有効期限をご確認のうえ手続きをしてください。

▶ 更新の時期

6月22日(水)～30日(木)

※ なお、新規の申請は随時受け付けています。

【医療証の申請窓口・問い合わせ先】

役場1階 2番受付 町民課国保医療係 ☎85-6130

消費生活出前講座

消費生活センターでは、悪質商法や契約トラブルなどの未然防止と消費生活に関する知識の普及を図るため、出前講座を実施しています。

消費生活センターの職員や消費生活サポーターが、地域のコミュニティセンター、学校、企業等に出向き、最近の相談事例を交えながら、手口や対処方法について分かりやすく説明します。

講師料や交通費はかかりません。また、休日や夜間の講座にも対応していますので、ぜひご活用ください。

【申し込み・問い合わせ】

置賜消費生活センター

☎0238-24-0999

□警告メッセージ機能付き通話録音機を無料で貸出します

振り込め詐欺や悪徳商法について、高齢者の方の被害が深刻化しています。そこで、詐欺被害の防止のために通話録音装置の無料貸出しを行います。貸出し期間終了時には、アンケートを実施させていただきます、その結果を被害防止の啓発に役立てます。

振り込め詐欺などの犯罪被害防止のため、会話内容が自動録音されます。



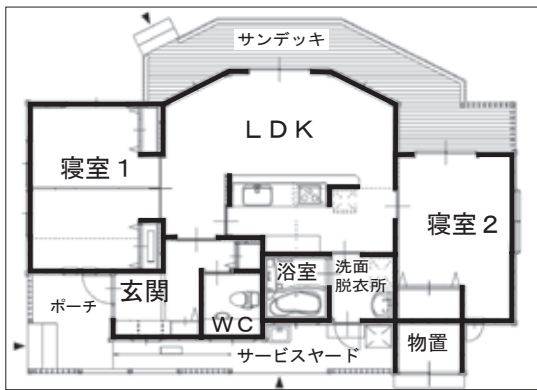
- ▼貸出期間 7月上旬～12月下旬
- ※無料でご利用いただけます（特別な設置工事はありません）
- ▼対象 白鷹町にお住まいの65歳以上の方で、機器の使用に関するアンケートにご協力いただける方
- ▼申込締切 6月27日（月）

※貸出し可能数は2台です。応募多数の場合、事務局にて決定させていただきます。

【申し込み・問い合わせ】

町民課 暮らし環境係
☎85-6131

子育て支援住宅入居者を募集します



《間取り図》

- ▼所在地 白鷹町大字鮎貝7341番地
- ▼募集戸数 1戸（白鷹町外在住の方）
- ▼間取り 2LDK（寝室2部屋＋リビングダイニングキッチン＋浴室）
- ▼家賃 ○2子までを扶養する世帯 35,000円
○3子以上を扶養する世帯 30,000円
- ▼敷金 家賃の3ヶ月分

▼入居資格 白鷹町以外にお住まいの方で、次の条件を満たす方。
①子を持つ夫婦世帯で、お子さんが現在小学校就学前であること（1人以上）。

②公営住宅法で定める基準に準じ、世帯の月額所得の合計が31万3000円を超えないこと。

③自らが居住するために住宅を必要としていること。

④市町村税を滞納していないこと。
⑤暴力団関係者ではないこと。

▼期限付入所 1番下のお子さんが小学校を卒業する年の3月31日まで入居できます。

▼募集期間 6月13日（月）～6月27日（月）午後5時まで（土日を除く）

▼入居者の決定 7月中旬（申込者多数の場合は抽選により決定します）

▼入居可能日 8月中旬

▼申込方法 平成26年分、平成27年分源泉徴収票の写し、住民票謄本、入居予定者全員の最新の所得課税証明書、市町村民税納税証明書を準備のうえ、建設水道課管理係までお申込みください。

▼問い合わせ 建設水道課管理係
☎85-6140

蚕桑地区コミュニティセンターの事務局員を募集します (蚕桑地区桜の里づくり推進委員会 事務局職員募集)

募集職種	募集人員	受験資格
事務局員	1名	①白鷹町内に住所を有する方、または平成28年7月1日までに町内に住所を有する予定の方 ②普通自動車運転免許所持者で運転経験のある方 ③業務に支障がない程度まで各種パソコンの操作ができる方(ワード・エクセル等)

■受験申込受付期間

6月13日(月)～6月24日(金)
(ただし、土・日曜日、祝日を除く。)

※受付時間は、午前8時30分～午後5時15分

※郵送の場合は6月24日(金) 必着

※期間後の受付はいたしません。

■提出書類 (提出書類の返却はいたしません。)

(1)事務局職員採用試験申込書 (指定様式)

※蚕桑地区コミュニティセンターにあります。

(2)添付するもの

①写真 (3カ月以内に撮影したもので、タテ4cm
×ヨコ3cm、無帽、上半身、正面)

②資格、免許の証明書の写し (申込書に資格、免許
について記入した場合)

■採用試験

▷期日 平成28年7月3日(日) 予定

▷会場 蚕桑地区コミュニティセンター

▷内容 面接試験

※詳細は、後日申込者に直接通知します。

■合格者の発表

平成28年7月4日(月)

※合否にかかわらず全受験者に通知します。

■雇用期間

平成28年7月15日(金)～平成29年3月31日(金)

■勤務条件等

(1)勤務場所 蚕桑地区コミュニティセンター

(2)業務内容

- ・地区経営主体が行う各種事業
- ・地区コミュニティセンター及び設備の維持管理
- ・事務局長の補佐

(3)給与 月額160,000円

(4)勤務日及び勤務時間

▷勤務日 基本月曜日から金曜日

▷勤務時間 午前8時30分～午後5時15分

(5)休日及び休暇

休日は、原則として、土・日曜日及び国民の
祝日に関する法律に規定する休日、並びに12
月29日から翌年1月3日までの年末年始。

※ただし、事業等により休日に勤務が必要な場
合は勤務日を振替とする。

※詳細はお問い合わせください。

【申込先・問い合わせ】

蚕桑地区コミュニティセンター

〒992-0772

白鷹町大字横田尻3610番地1

☎85-2153

町民プールの 監視員を募集します

①雇用職種及び人員等

▼職種及び人員 プール監視業務(若干名)

▼勤務地 町民プール(白鷹中敷地内)

▼雇用予定期間 7月16日(土)～8月18日(木)

▼勤務時間 午前8時30分～午後5時15分

▼勤務内容 利用者の安全管理、水質管理の
ための機械操作及び施設の衛生管理など

▼賃金 5800円/日

②応募資格

満18歳以上の大学生及び社会人で健康な方

(男女は問いません)

③選考方法

履歴書審査、面接実施後決定し、直接本人
に通知します。

④申込方法

履歴書(市販様式または教育委員会備付様
式)に必要な事項を記入し、教育委員会生涯
スポーツ係まで提出してください。

⑤受付期間

7月1日(金)まで

⑥その他

開放期間中で毎日勤務することができなく
ても、監視員をしたいという方はご相談く
ださい。

【申し込み・問い合わせ】

教育委員会生涯スポーツ係 ☎85-6147

募集の
お知らせ

山形県若者定着奨学金返還支援事業 「助成対象者」を募集します

● 募集対象者【次の各号に全て該当するかた】

- 1 白鷹町内に居住し県内の高等学校、特別支援学校高等部、専修学校高等課程を卒業したかた
- 2 県内外の大学、大学院修士課程、高等専門学校（第4学年以上）、県内の短期大学又は専修学校専門課程（以下「大学等」という。）に在学するかた
- 3 日本学生支援機構の第一種奨学金（無利子）の貸付を受けているかた
- 4 大学等を卒業後6か月以内に山形県内に居住かつ就業し、その後3年間継続する見込みのかた
- 5 次の対象産業分野への就業を希望するかた。ただし、公務員は対象外です。
 - (1) 商工分野 (2) 農林水産分野 (3) 建設分野
 - (4) 医療・福祉分野（医師、看護師、介護福祉士、保育士を除く）

● 助成金額

助成候補者の認定を受けた年度の翌年度以降に奨学金の貸与を受けた月数に2万6千円を乗じた額を上限に支援します。

（例）4年制大学を卒業した場合
 $26,000円 \times 48カ月 = 1,248,000円$
 を上限に支援します。

※白鷹町以外に移住した場合は、助成金額が1/2に減額となります。

● 募集人数：4名

書類審査により認定し、文書で通知します。なお、募集人数を上回る応募があった場合、書類審査等により選考します。

※募集人数を上回る応募があった場合には、助成対象者に認定されない場合があります。

● 応募について

下記の必要書類を、募集期間内に白鷹町役場産業振興課商工振興係へ持参、または郵送により提出してください。

▷ 必要書類

- 1 白鷹町若者定着奨学金返還支援事業助成候補者認定申請書
 - 2 成績証明書（在学中の大学等の成績証明書）
 - 3 平成27年の家計支持者（父母、父母がいない場合は代わって家計を支えている人）の所得に関する証明書の写し
 - 4 奨学金貸与証明書又は奨学生証の写し
- ※書類は、それぞれ2部（原本及びその写し）提出してください。

▷ 募集期間

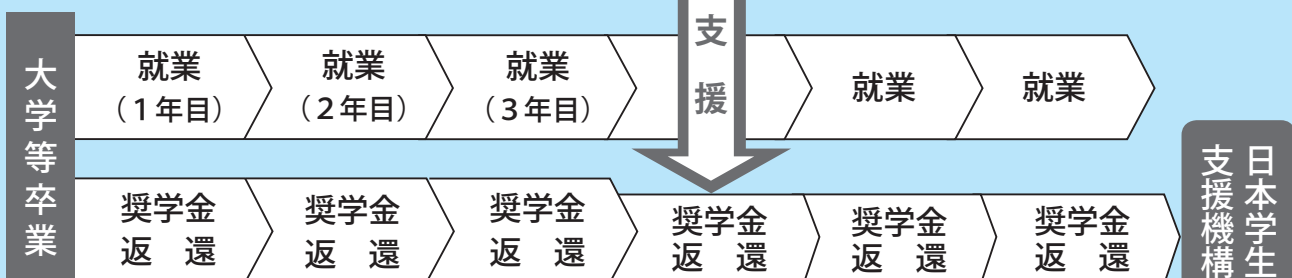
6月15日（水）～7月29日（金）
 ※郵送の場合は必着

【問い合わせ】

産業振興課商工振興係 ☎ 8 5 - 6 1 3 6 [直通]

事業のしくみ

山形県若者定着奨学金返還支援事業



※就業後3年間奨学金返還することが助成の要件となります。

自然に親しみ、緑の大切さを学ぶ みどりの少年団結団式

5月24日、みどりの少年団結団式が東根小学校学校林の宝山で行われました。

今年度は、東根小学校の4年生15人が新たに入団。トレードマークである緑の帽子とネッカチーフを6年生から結んでもらいました。結団式後には、森林インストラクターと県職員の方を講師に自然体験活動が行われ、5年生の新野真経くんは「いろいろなことが勉強できた。これからは、新しく仲間に加わった4年生と一緒に、たくさん緑のことを学んでいきたい」と感想を述べました。

みどりの少年団は今後、自然に親しむことを目的としたさまざまな活動を、一年を通して行います。



↑みどりの少年団の証であるワッペン

このやさしさをいつまでも 第25回おかえりなさいコンサート

第25回おかえりなさいコンサートは5月15日、鮎貝地区コミュニティセンターで開催されました。

今年も白鷹陽光学園やこぶし一座をはじめ、特別ゲストの「いちよ・きよ・やぎりんバンド」を含む8組が歌や演奏、寸劇を披露。また、第25回目の開催を記念した抽選会も行われました。この日、初めてコンサートを見に来たという方からは「感激した。福祉に関わるこのような交流の場は大事だと思うので、これからもぜひ続けてほしい」という声がありました。



平成28年度フラワーロードパークボランティア 地域のきれいをみんなの力で

5月21日の早朝、国道287号線広野・畔藤地内においてフラワーロードパークボランティアが行われました。

ボランティア登録団体による一斉作業となった今回は、地域の企業や団体、町職員などが参加。草刈りや花の植栽、側溝のゴミ上げ作業を約1時間行いました。生い茂っていた雑草はなくなり、花壇には色とりどりの花が植えられてきれいになった沿道。地域の皆さんによるこのような活動で、白鷹町の美しさは保たれています。このボランティア作業は、今後も担当の箇所ごとに随時行われます。





5月13日は「高い山の日」 白鷹山夏山開き

5月13日、今年も白鷹山の山頂で白鷹山夏山開き（白鷹山虚空蔵尊祭礼）が行われ、白鷹町や山辺町、南陽市などから多くの登山者が集まりました。

夏山開き宣言では、横澤副町長が「山の名を背負っている町内出身の力士、白鷹山（はくようざん）の応援もよろしくお願ひしたい」とあいさつ。その後に行われた「しらたか山ヤングサミット」では、鷹山小学校との統合後、初めての参加となる荒砥小学校の5年生約40人が、作谷沢小学校（山辺町）と萩小学校（南陽市）の児童たちと名刺交換などで交流しました。荒砥小学校の打田蓮さんは「この場所で初めて会ったみんなと、これからも仲良くしていきたい」と話し、この日の出会いを喜びました。



食と命と感謝の気持ちを学ぶ 田んぼの学校で田植え体験

鮎貝小学校の田植え体験が5月18日、サンファームしらたか前の田んぼで行われました。

これは、町土地改良区が主催する「田んぼの学校」の事業の1つで、この日は5年生25人が参加。田んぼの生き物に触れ合いながら、泥だらけになって田植えを楽しんだ児童たちは「難しかったけど楽しくできた」「家でおじいちゃんの田植えを手伝いたかった」とそれぞれに感想を述べました。

田植えの後には、サンファームしらたかのお米で作ったおにぎりと、地元の食材で作った山菜汁が用意され、児童たちは地域の恵みに感謝しながらおいしく味わいました。



大きく、たくましく育てほしい よつばこども園に5匹のこいのぼり

よつばこども園の園庭の上空を雄大に泳ぐこいのぼり。4月13日、「こいのぼりのように大きく、たくましく育てほしい」と、荒砥在住の大滝いせさんから5匹のこいのぼりが寄付されました。園児たちは自分の体より何倍も大きいこいのぼりを協力して運び、空高く上がった姿を見て歓声をあげていました。

参加者募集!

平成 28 年度 白鷹町青少年国際交流事業

問 企画政策課企画調整係 ☎ 85-6123

「白鷹人育成基金」を活用し、白鷹中学校及び荒砥高校に在籍する学生に、海外で学習する機会を設けます。

白鷹町まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる“白鷹人「目を世界に、心ふるさと」プロジェクト”の一環として実施します。

●事業の目的

豊かな国際感覚を養うとともに、明確な自己表現力を培い、国際性豊かな人材を育成する。

●場所

オーストラリア(ケアンズ)

ケアンズはこの辺です。
(白鷹から約 6,000 ㎞)



●内容

現地にて、世界遺産に触れる体験やホームステイ、学校交流訪問などを行います。また、事前・事後研修会、体験報告会を実施します。

●期間

11月7日(月)～12日(土) ※5泊6日

●対象

町立白鷹中学校に在籍する中学3年生 8名

県立荒砥高等学校に在籍する高校生 4名

※引率として、町職員男女1名ずつ、添乗員1名を予定しています。

☆募集方法については、後日対象者に直接お知らせいたします。

●費用

直接研修費は白鷹人育成基金を活用し実施しますが、国内での食事代やパスポート発行などについては、参加者負担となります。

▷公費負担：直接研修費(航空券代金、宿泊費、現地交通費、現地食事代、通訳費用、研修費用、添乗員同行費用等)

▷参加者負担：直接研修費以外(パスポート発行代、ビザ取得代、国内での食事代、旅行保険代等)



事業の様子(平成 27 年度)

世界を見たとき、きみは変わる。 きみが変われば、白鷹が変わる。



はくようぎん 白鷹山情報

大相撲五月場所
(5月8～22日)

昇進を賭けて挑んだ勝負
しかし十両への壁は厚く

取組	星取	決まり手
1日目	●	寄り切り
3日目	○	寄り倒し
5日目	○	押し出し
7日目	●	裾払い
8日目	●	送り倒し
11日目	●	押し出し
12日目	●	寄り切り
東幕下 1 枚目		2勝 5敗

今場所を振り返って (白鷹山のコメント)

今場所は、幕下筆頭で十両昇進を賭けて臨んだ場所でした。

しかし、いまいち成績は振るわず、自分の弱点が浮き彫りとなる場所になりました。

やはり、十両の壁は厚く、簡単には乗り越える事が出来ませんでした。必ず乗り越えてみせます。

また、応援よろしくお願ひ申し上げます。

荒高掲示板

親子進路学習会を開催

— PTA総会時の取組 —

校新卒者の就職事情を踏まえた生徒各人の進路希望の決定の仕方について学習しました。2年次では進路希望の明確化とともに、9月に実施するインターンシップを通して将来の職業選択について深く考えさせ、職業選択のミスマッチのない進路選択と職業観の育成ができるように取組んでいきます。

3年次では、年次主任が講師となり今後の進路指導計画のスケジュールマップを示しながら、これからの進路に関する手続きの大きな流れや、これまでの適性検査の結果を踏まえた職業選択のあり方、三者面談における面談内容、進路希望に応じた外部模試の取組みなど、失敗しない「進路選びとは」をメインテーマに学習を深めました。就職希望者・進学希望者それぞれに対する細かい注意事項などを伝え、今後の就職・進学試験に添えなる準備を行いました。

本校では、明確な職業選択と進路希望の確実な実現に向け、キャリア教育の一環として「親子進路学習会」を実施しました。1年次では、総合学科の教育課程の特色や系列の特徴について、教務主任を講師に生徒一人ひとりの進路希望実現を見据えた系列や科目選択について親子で学習しました。この学習会を踏まえ進路希望調査を実施し、生徒に対する選択科目のガイダンスへつなげていきました。2年次では、ライセンアカデミーより講師を招き、進路講演会を実施しました。講演では、これからの進路決定までの流れや専門学校に対する基礎知識、高



親子進路学習会の様子

本校では、計画的かつ生徒・保護者・学校が共同で進路について考えています。地域の方々のご支援をいただきながら、生徒一人ひとりの自己実現に向けて今後もがんばってまいります。

町報川柳 — 結 —

結果発表親子で見てる掲示板
縁結び出雲の神も嫁来たる
つなぎめをしつかり結ぶ命綱
結び目が心の乱れか揃わない
親子結ぶ人生いろは坂命の絆
年金で結ぶ老後の絆です
熊本に結ばれ始めた友情の輪
向こう岸美女がほほ笑む花筏
お相手に華を持たせて結果良し
結ぶ縁笑顔だけでは通れぬ道
二人して強く結んだ赤い糸
結ばれた二人の幸せ永遠(とこしえ)に
我が友よ出合いがしらに結ばれた
心結び長く続けしボランテア
幸せもあしたへ結ぶ風が吹く
国と国結ばれ平和が永久に
春の山二人で食べた塩むすび
色褪せた糸の結び目の光増し
おさげ髪結んでリボン幼な子よ
結ばれて夫婦の絆永久にけれ
ドローンでも結と笑顔は運べるの？
うたうたいのこりの人生結びたい
今日も又あの手この手で結果待ち
結ばれず古里淋し子等も無く
紅糸(あかいと)に結ばれし人まちわびて
契り愛誓い結びの生く歳を
診療の待ち合い結ぶ笑い声
桜梅咲き枝に結びし百千鳥
結び目を解いて自立の海へ出る
ベテランの刑事が結ぶ桌と線
艶やかに心を結ぶ花吹雪
結婚式歌に踊りに盛り上げる
結婚ははるか昔の思い出に
男結び結び目にある男意志
スポーツ界プロセスよりも結果が全て
結婚身米寿の爺に婆笑顔
結んだ糸色は褪せたが八十路行く

長井市 安部ありな
高岡 安部 健一
武蔵野市 池田 武子
山口 石川與次衛門
荒砥甲 五十公野かをる
荒砥乙 五十公野春己
世田谷 糸く マサ
鮎貝 植木 英夫
浅立 梅津 太一
浅立 梅津美千子
滝野 海老名きち
世田谷 遠藤 八重
横須賀 大滝健次郎
荒砥乙 木口 とよ
菖蒲 小関 弘
山口 児玉 保子
萩野 紺野 五月
鮎貝 佐藤 幸子
鮎貝 神保 玲子
荒砥甲 鈴木美貴子
荒砥乙 鈴木 トミ
十王 平 恒人
高玉 高橋 朝子
荒砥乙 土谷 灯一
箕和田 土屋 平敏
箕和田 土屋 敏子
高玉 橋本つね子
鮎貝 樋口 敬子
箕和田 樋口 昭吉
荒砥乙 保科 努
町田市 保高 悦子
十王 松田 久一
ふじみ野 村上 桂造
十王 守谷 三郎
十王 守谷 勝助
鮎貝 横沢 直太
山口 渡部喜美子

次回「細」六月二十五日まで。 「太」七月二十五日まで。
白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場企画政策課情報係 宛

白鷹町の皆さんこんにちは。4月より、白鷹町の地域おこし協力隊として活動させていただいている茅野唯です。出身は大分県で、高校は島根、大学は沖縄、昨年は長野の山小屋で半年間働いていました。

白鷹町に出会ったきっかけは、昨年山小屋で出会った、同じ地域おこし協力隊の遠藤真弓さんからの紹介でした。高校の頃から、自分で食べるものは自分で作りたいたいという想いがあり、野菜作りやお米作りを勉強

地域おこし協力隊とは…

町が意欲ある都市住民を受け入れ委嘱し、地域行事の応援、住民の生活支援といった「地域協力活動」に従事してもらいながら、地域活性化を目指すものです。



地域おこし協力隊通信

第4回

「よろしくをお願いします。」

かやの ゆい 地域おこし協力隊の茅野唯です！」

隊に応募しました。協力量の活動としては現在、鷹山地区でさまざまなイベントに参加しています。例えば、萩野地区での「いきいきサロン」や、滝野地区での「ニコニコサロン」、鷹山コミセンでの「わいわい元気っ子クラブ」などです。今後は、畑の休耕地を使っているイベントや地域の方向士の交流の場、自分ではなかなか買えない物に行けない方へのお手伝いも何かできないか…と構想中です。また、これは私の勝手な妄想ですが、地域の方に好きな場所や穴場スポットを聞き、雑誌にして地域の方にお配りできたらいいなあと思っています。

私は人見知りの激しい恥ずかしがり屋さんの性格です。自然が好きで、素手で土に触れたり、裸足で地面を歩くのが好きです。白鷹町での暮らしは、地域で暮らすことの大変さや難しさ、毎日学ぶことがたくさんあって充実しています。白鷹町で少しでも多くの方と出会っていいたらいいなと思っていますのでどうぞ、よろしくをお願いします。

白鷹町認知症高齢者
見守りネットワーク

**見守り
支え合い**

お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

認知症・介護に関するご相談は
地域包括支援センター Tel.86-0112

生活支援コーディネーターを紹介します。

町では、年齢を重ねても、住み慣れた地域で安心して生活するための生活支援や、健康寿命の延伸のための介護予防の取り組みについて、今年度から白鷹町生活支援体制整備協議体委員会を立ち上げ話し合いを行っています。

白鷹町生活支援体制整備協議体委員会の委員とともに活動し、高齢者の方や地域の方、生活支援サービスの担い手となる団体等の連絡、調整を行う生活支援コーディネーターを今年度、健康福祉課地域包括支援センターに配置しました。

生活支援コーディネーターと共に、地域での高齢者の安全・安心した生活のため、支え合いを含めた地域づくりを進めてまいります。

生活支援コーディネーターが高齢者の方や地域の方などにお伺いし、お話をお聞きする機会があると思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

よろしく
お願いします！



生活支援コーディネーター
黒沢 昭子さん



農協青年部の方に協力いただいて、
園で育てた苗(もち米)を植えました

年長児A 「今日の田植、いっぱいお米がなるようになって、
がんばったんだよ」

年長児B 「どろんこが最初冷たくて気持ち良かったけど、
だんだんあったかくなったよ」

年長児C 「膝の上までどろんこになったんだよ」

年長児D 「どろんこがくちゃくちゃしてた」

保育士 「いっぱいお米がとれたらどうするの?」

全 員 「もちつき!」「きなこもちがいい!」「あんこもち」
「納豆もち」「甘いもち!!」

年長児E 「甘いもちなら、あんこときなこだよ」

秋の餅つき大会を楽しみにして、稲のお世話をするのを
青年部の方と約束しました。

支出日	区分	支出額(円)	内 容
5月 2日	香典	5,000	元教育長ご親族弔慰金
5月 6日	御祝	3,000	江戸千家山形不白会春の茶会
	御祝	3,160	交通安全祈願祭
5月 9日	香典	10,000	元職員弔慰金

支出日	区分	支出額(円)	内 容
5月 13日	贈答品	6,720	重要事業要望
5月 20日	御祝	5,000	東部工業団地会総会
5月 26日	贈答品	18,400	特産品PR
	計	51,280	

町長の主な動静

5月

月 日	行 事 名
5月 2日	荒砥高校介護職員初任者研修開講式
5月 3日	鞍置八幡神社春季例大祭
	大里神社例大祭
5月 4日	皇大神社例大祭
5月 6日	白鷹町校長・教頭歓送迎会
5月 8日	江戸千家山形不白会春の茶会
5月 9日	置賜総合開発協議会総会
	置賜地方町村会総会
5月 10日	白鷹町こぶし会赤十字奉仕団総会
	白鷹町更生保護女性会総会
	町統計調査員協議会総会
	置賜広域行政事務組合理事会
5月 11日	全国水源林造林協議会連合会通常総会(東京都)
5月 12日	山形県道路整備促進協議会通常総会
5月 13日	平成 28 年度山形県水源林造林協議会役員会 「災害時における遺体の収容・搬送・安置 等の協力に関する協定」締結式
	置賜広域行政事務組合全員協議会
5月 15日	おかえりなさいコンサート
5月 16日	定例課長会
5月 17日	山形県町村会第 2 回総会
5月 18日	置賜地方町村会町長研修 ~ 20 日(大阪他)

5月

町長交際費

月 日	行 事 名
5月 21日	フラワーロードパークボランティア作業
5月 22日	山形県奥羽・羽越新幹線整備実現同盟設 立総会
5月 23日	総務厚生常任委員協議会
	産建文教常任委員協議会
	山形県防災・危機管理トップセミナー
5月 24日	全国治水砂防協会通常総会(東京都)
	全国森林環境税創設促進連盟定期総会(東京都)
5月 25日	デュアル・モード・ビークル推進協議会総会
	西置賜郡区選出県議重要事業要望
	白鷹町国際交流協会設立総会
5月 26日	白鷹町観光協会総会
	日赤白鷹町分区運営協議会
	白鷹町明るい健康都市づくり推進会議
	置賜総合開発協議会重要事業総合支庁長要望 東部工業団地会総会
5月 27日	西置賜行政組合臨時会 白鷹町職員退職者の会総会
5月 29日	栗子ハイウェイ 50 周年記念行事
5月 31日	第 1 回最上川上流大規模氾濫時の減災対策 協議会
	長井地区防犯協会連合会総会

第2次白鷹町健康増進計画 元気ニコニコしらたか21

GENKINIKONIKOSHIRATAKA 21

【問い合わせ】健康福祉課健康推進係 ☎86-0210

豊かな人生をおくるためには、健康寿命（日常生活に制限のない期間）を延ばすことが大切です。今回は、置賜保健所が行い、町内の方々にもご協力いただいた「一人暮らし健康長寿者の食と生活習慣に関する回想調査」の結果から、「素敵に年を重ねる高齢期の健康づくり」のポイントをお知らせいたします。

■ 一人暮らしの健康な高齢者の「健康の秘訣」とは？

この調査は、一人暮らしの85歳以上の健康な高齢者を対象に、若いときからの食と生活習慣を振り返っていただく形で行われました。その結果から、生涯を通じた良い食生活と活動的な生活習慣の実践と共に、社会参加を積極的にしていくこと、趣味や楽しみを持つことの大切さがわかりました。（表1）

表1 「健康の秘訣」について（自由回答）

順位	回答内容	回答率(%)
1	食事	69.2
2	明るく前向きな性格	61.5
3	運動	53.8
4	コミュニケーション	46.2
5	定期健康診断	42.3
6	趣味	30.8
7	医療機関受診	26.9
8	畑をする	19.2
8	意のままに生きる	19.2
8	規則正しい生活	19.2
11	仕事	7.7

○ [健康な高齢者に多い生活習慣]

- ・若い頃から体格が普通で健康状態が良い
- ・日頃から仕事を含めてよく体を動かす
- ・食事は3食規則正しくバランス良く
- ・野菜や大豆、いも、魚をよく食べる
- ・睡眠時間は8時間から9時間未満
- ・たばこやお酒を飲み過ぎない
- ・地域活動や趣味の会に参加
- ・60歳代まで仕事に従事

あなたは
当時は
はいくつ
か？



■ 素敵に年を重ねるための生活のポイント！

1 ふれあいサロンや老人クラブ、高齢者学級などの地域の取り組みや自分の特技を活かしたボランティアなどに積極的に参加しましょう。

2 健康診断は年に1回、必ず受けましょう。持病があって医療機関に定期的に通院している方も、全身の健康状態を確認する機会として健康診断を受けましょう。

3 肺炎の予防接種を受けましょう。近年、肺炎が原因で亡くなる方が増えています。肺炎を予防するためには、日頃から「うがい手洗いをする」「歯みがきなどで口の中を清潔にする」「健康的な生活をして免疫力を高める」ことがとても大切です。また、それらに加えて「予防接種を受ける」ことで予防できます。年度ごとに対象になる方にご案内を差

し上げています。案内が届いたら予防接種を受けましょう。

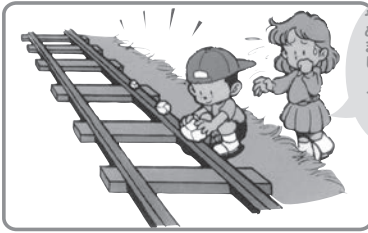
4 自分に合った運動と主食・主菜・副菜をそろえた食事、禁煙を心がけましょう。地域で健康づくり推進員の方が開催する健康づくり教室では、手軽に作れる栄養バランスのとれた献立や簡単にできる運動を紹介しています。ぜひご参加ください。

5 気分が落ち込んで今までできていたことができなくなった、夜中に目が覚めて眠れない、食欲がなくなったなどはうつ病のサインです。また、つい最近のことが思い出せない、同じ料理しか作らなくなった、今まで使っていたものの使い方が分からないなどは認知症のサインです。心の不調は一人で悩まず、病院や町の保健師に早めに相談しましょう。

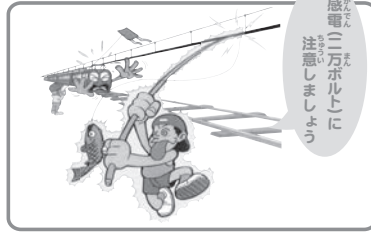
線路等における鉄道事故防止！



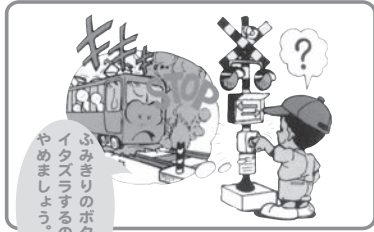
こんなことは やめよう



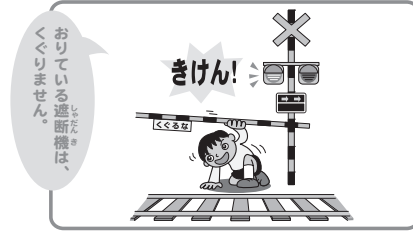
せんろに石や物を
おいてあそぶのは
やめましょう。



電線(二万ボルト)に
注意しましょう。



ふみぎりのボタンを
イタズラするのは
やめましょう。



おりにいる遮断機は、
くぐりません。

きけん!



鉄道から事件・事故をなくしましょう

山形県鉄道防犯連絡協議会連合会

町民課くらし環境係
長井警察署
白鷹西駐在所
白鷹東駐在所

☎ 85-6131
☎ 84-0110
☎ 85-2046
☎ 85-2049

詐欺に注意！

お金がらみの電話があったら…

詐欺撃退の「あいうえお」

- あ わてない
- い ちど電話を切る
- う たがってみる
- え んりよせず相談する
- お 金を送らない！
手渡さない！
振り込まない！

不安を感じたら迷わず相談ください。

☎ # 9110 (警察総合相談窓口)

○ 交通災害共済に加入しましょう。

会員の皆様が、不幸にして交通事故に遭われた場合に、見舞金を支給し、お互いに助け合う制度です。

▼加入できる方 白鷹町に住居登録をしている方(就学のため県外及び県内他市町村に住所を有する学生の方も加入できます。)

▼共済会費 一人400円/年(中途加入も同額)

▼平成28年度の共済期間 平成28年7月1日から平成29年6月30日まで

▼平成28年度の申込期間 平成28年6月1日から30日まで(7月以降も随時受付いたしますが、共済開始日は受付日以降からとなります。)

▼申込受付場所 役場町民課くらし環境係「1階3番受付」(土・日・祝日は除く、午前9時から午後4時30分まで。ただし、月曜日は午後6時30分まで)

※7月以降の場合も町民課にお申し込みください。

▼その他 申込書は配布しませんので(前年度加入者のみ配布) 加入希望の方は直接、町民課くらし環境係の窓口で手続きしてください。

※各地区コミュニティセンターでは扱いません。

【問い合わせ】 山形県市町村交通災害共済組合 白鷹支部事務局(町民課くらし環境係)

看護師・准看護師・作業療法士・精神保健福祉士 募集

小児科・内科・精神科
児童精神科・老年精神科
神経内科・リハビリテーション科

医療法人 杏山会



お問い合わせ：吉川記念病院 人事担当までお電話ください

- 吉川記念病院では、看護師さん、准看護師さん、作業療法士さん、精神保健福祉士さんを募集しています
- 准看護師の資格をお持ちの方で看護師を目指している方や看護学校及び准看護師学校へ入学希望の方、当病院の修学資金制度を利用してみませんか



☎ 0238-87-8000

しらたかプレミアム商品券発売!

【利用期間】 6月19日(日)～8月31日(水)

白鷹町商工会では、第10弾となる町内で使える期間限定のプレミアム商品券を発売します。

今回は一世帯10セットまでお買い求めいただけます。皆さん、ぜひご利用ください。

【問い合わせ】 白鷹町商工会 ☎85-0055

1,000円の商品券が、
11枚(1セット)で10,000円!
1,000円お得な商品券です。



商品券のイメージ

- ▶ **セット数** 3,000セット
- ▶ **購入数** 一世帯あたり10セットまで
(1セットごとにお求めいただけます。)
- ▶ **販売日** 6月19日(日)～
※売り切れ次第終了。

▶ **販売場所** 産業センター、白鷹町文化交流センター あゆーむ

▶ **対象商店など**
商品券でのお買物は、ポスターの貼ってあるお店でどうぞ。詳しくは14日(火)の朝刊折込チラシをご覧ください。

【注意事項】

- ・UC商品券、各種商品券、ビール券、プリペイドカード、切手、印紙などの金券等を購入することはできません。
- ・利用期間を過ぎると利用できなくなります。

白鷹町役場 ☎85-2111

情報アラカルト
Information

インフォメーション

「夏フェスタ」

催し

町内外の音楽好きが集まり、昨年に続き今年も開催します。

▼いつ 7月24日(日)

▼昼12時開場/午後1時開演

▼どこで 白鷹スキー場 野外ステージ

▼料金(前売り)

・一般 2000円

・中高生 1000円

・小学生 500円

▼前売券販売 スタジオかわい

▼出演者 采祭(さいさい)、金子敏郎(オカリナ)、Min

a jin、OSAMU、ウイン

グ、ふれんず、G K・walk

※雨天時の雨具やシートは各自でご準備ください。

■問い合わせ 佐藤

☎080-5554-4729

朝日連峰夏山開き

▼いつ 6月19日(日)

▼午前11時～

▼どこで 朝日連峰鳥原山朝日嶽神社前

▼持ち物 昼食、飲料水、雨具など

▼交通 当日午前6時に役場前から白滝登山口までのバスが出ますのでご利用ください。

※登山できる服装で参加ください。なお、バスの乗車人数に限りがありますので、お早目にお申し込みください。

▼申込締切 6月17日(金)

■申し込み・問い合わせ 産業振興課観光交流係

☎85-6126

第53回(にじます)釣り大会

▼いつ 6月19日(日)

▼午前6時30分～受付

▼午前7時スタート

▼午前11時審査、表彰

※雨天決行

▼どこで 上野台公園池

※釣り場は抽選で割当て時間を決めて交代します。

▼定員 先着30人

▼参加費

・組合員 1000円

・非組合員 1500円

※その他、詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ 西置賜漁業協同組合白鷹支部 ☎85-00067

第5回「日本一さくらんぼ祭り」

6月18日、19日の両日実施する、日本一巨大な流しさくらんぼをはじめ、おいしいさくらんぼのすこだま振る舞いや、新企画の「仮装でさくらんぼパーティー」など、子どもから大人まで最盛期の「さくらんぼ」を楽しめるプログラムが盛りだくさんです。

▼いつ

・6月18日(土) 午前11時～午後4時(一部6時まで)

・6月19日(日) 午前11時～午後4時

▼どこで 山形市七日町通り(6月18日)、山形県郷土館「文翔館」(両日)、山形市役所

前大通り(両日)

※両日とも山形県庁から無料シャトルバスを運行します。詳しくは「日本一さくらんぼ祭り」ホームページ(https://sakuranbomatsuri.jp/)をご覧ください。

募集

白鷹町産業フェア2016
我が家のお宝展出展者大募集

白鷹町産業フェア2016の開催に合わせ、3回目となる「我が家のお宝展」を開催します。

▼期間 7月30日(土)～8月14日(日)

▼会場 白鷹町文化交流センター

ー あゆーむ

▼主催 「我が家のお宝展」実行委員会

皆さんの家に眠っているお宝はありますか?眠っているお宝を一堂に集め、町民の皆さんの目に触れることで、白鷹町の文化・歴史・伝統の再発見、再確認のきっかけになる展覧会を企画しています。

「我が家のお宝」であれば真贋は問いません。ふるってご応募ください。

▼出展条件

①出展者は白鷹町民に限ります。
②出展品は原則として、出展者が持ち込み、持ち帰ることとします。持ち運び不可能な大きさ、重量物などはご相談ください。
③高額なものはご遠慮ください。(宝石、貴金属等)
④保険加入の必要がある場合は、出展者が加入してください。
⑤出展料、出展謝礼などはありません。

▼出展申込締切 6月24日(金)

※出展の内容によつては、展示できない場合やご相談が必要な場合がございますので、あらかじめご了承ください。

■申し込み・問い合わせ

「我が家のお宝展」実行委員会(白鷹町文化交流センターあゆーむ内) ☎85-9071



町営住宅入居者を募集します

《柏原住宅》

◇所在地 白鷹町大字箕和田1261-43

◇募集戸数 1戸(一般用)

◇間取り 3DK(8+8+6畳+台所+浴室)

◇家賃 所得額等により月額1万8900円～3万7100円

《神明アパート》

◇所在地 白鷹町大字鮎貝2468-10

◇募集戸数 1戸(一般用)

◇間取り 3DK(8+6+4

・5畳+台所+浴室)

◇家賃 所得額等により月額1万8600円～3万6500円

▼敷金 家賃の3ヶ月分

▼入居資格 住宅困窮者で、入居世帯の収入が公営住宅法の基準以下で、同居する親族がいる方及び暴力団関係者ではない方

▼入居可能日 7月下旬

▼募集期間 6月13日(月)～6月27日(月)まで

▼申込方法 平成26年分、平成27年分の源泉徴収票の写し、最新の入居者全員の所得のわかるもの及び住民票謄本、個人番号が確認できる書類が必要となります。(マイナンバー制度の導入

により、申込者の要件により提出書類が異なる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ 建設水道課管理係 ☎85-6140

「おおた商い(AKINA)」
・観光展2016」出展事業者募集について

白鷹町では、東京・大田区で開催される「おおた商い(AKINA)」・観光展2016への出展を予定しています。

出展内容は、観光紹介や「食」に関する特産品の販売などを予定し、この展示への出展事業者を募集しています。

開催概要等は、ホームページ(<http://www.pio-ota.jp/a-fair/2016>)をご覧ください。

▼いつ 10月15日(土)・16日(日) 10時～17時

▼どこで 東京都大田区産業プラザPio

▼主催 大田区(公財)大田区産業振興協会・大田区商店街連合会・東京商工会議所大田支部(二社)大田観光協会(一社)大田工業連合会

▼出展内容 観光紹介、ふるさとの味覚試食販売など

▼申込期限 7月8日(金)
 ■問い合わせ 産業振興課観光
 交流係 ☎85-6126

危険物取扱者保安講習会

▼対象者 危険物取扱者免状を所持し危険物業務に従事する方
 ▼講習種別及び講習日時
 ①給取 9月8日(木)
 午後1時30分～4時30分
 ②一般 9月9日(金)
 午前9時～昼12時
 ▼講習会場 置賜総合支庁西庁舎(長井市)

※その他の実施日等は、山形県危険物安全協会連合会または最寄りの消防署に問い合わせてください。
 山形県危険物安全協会連合会のホームページをご覧ください。

▼申請書提出期間 6月27日(月)～7月21日(木)
 ※先着順
 ▼申請書提出場所 山形県危険物安全協会連合会
 ☎023-632-5744

※講習会案内及び申込書は、消防本部、消防署、各分署に備えています。
 ■問い合わせ 西置賜行政組合
 消防本部予防課 ☎88-1797

平成28年度 国家公務員「税務職員採用試験」(高校卒業程度)のお知らせ

▼受験資格
 ①高卒見込の者及び高卒後3年を経過していない者
 ②人事院が1に掲げる者と同等の資格があると認める者
 ▼受付期間 6月20日(月)～6月29日(水)

▼申込方法 インターネット申込みとします。なお、インターネットで申し込めない場合は、受験申込受付期間前に仙台国税局人事第二課または人事院東北事務局へご連絡ください。
 ▼第1次試験日 9月4日(日)

■問い合わせ 仙台国税局人事第二課試験研修係
 ☎022-263-1111
 (内線3236)
 人事院東北事務局
 ☎022-221-2022

農地中間管理事業による農用地等の借受希望者の募集を開始します

▼応募方法 農用地等の借受希望者の募集・受付は市町村担当窓口で行います。申込用紙は白鷹町産業振興課の窓口にあります

すので、所定の事項をご記入のうえ提出ください。

※申込み用紙は、公益財団法人やまがた農業支援センターのホームページ(<http://www.yamagata-nogyo-sc.or.jp>)からダウンロードできます。

▼募集期間 平成29年1月31日(火)まで

▼募集区域 やまがた農業支援センターのホームページもしくは借受けを希望する区域が2つ以上ある場合は、募集区域ごとに申込みが必要となります。

また、借受希望区域が他市町村の場合は、当該市町村へ申込みすることとなります。

▼その他留意点
 ①すでに募集に応募しており公表されている方は、申込み内容が継続されますので、改めて応募する必要はありません。
 ②応募いただいた場合、一部内容を、インターネット等で公表することになりますので、ご承諾いただく必要があります。

■問い合わせ 産業振興課 ☎85-6107
 公益財団法人やまがた農業支援センター
 ☎023-631-0697

おしらせ

「きれいな川で住みよいふるさと運動」にご協力ください

7月3日(日)、今年も河川愛護活動が県内一斉に行われます。各地区で計画される活動への協力よろしくお願ひします。詳細については、各区長・町内長の指示に従ってください。

■問い合わせ 建設水道課管理係 ☎85-6140

映画「母と暮らせば」

白鷹町上映会

▼いつ 6月26日(日)

▼どこで 白鷹町産業センター(パワーセンター白鷹)

▼上映時間 午前10時～、午後2時～、午後6時～(3回上映)

▼入場料
 (前売券) 一般 1000円
 小中高生 800円

(当日券) 一般 1500円
 小中高生 800円

▼前売券取扱所 パワーセンター白鷹、ヤマシチ、各地区コミュニティセンター等

▼主催 シラタカ活動写真倶楽部
 ■問い合わせ パワーセンター白鷹 ☎86-0001

広告

新パークゴルフ場増設コース 6月26日(日)午後オープン!

パークゴルフ料金
 大人 500円 中学生以下 250円
 用具貸出
 大人 300円 中学生以下 250円



※既存のさくら・こぶしコースは通常営業しております。

女性限定 日帰りレディースプラン

気の合う仲間と美味しい料理で弾むおしゃべり。いっばい話して気分転換しましょ!



料金: 3,000円コース
 3,500円コース
 (税込/席料別)

※飲物代金は別途となります。

※写真は3500円コースのイメージです。入湯料はサービスいたします。

白鷹町ふるさと森林公園 鷹野温泉パレス松風 お問い合わせ: 0238-85-1001 ☎0120-28-1004

紅花コン in しらたか

日 時♥平成28年7月16日(土)

am9:30(現地集合) {受付am9:30~}

場 所♥白鷹スキー場



募集人数

独身男女各 **10名**
(20歳~40歳)

参加費 男性 **2,000円**

女性 **1,500円**

※(女性)2人以上参加で1人500円引き

☆定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。

内 容

紅花摘み体験
紅花染め(雨天決行)
料理作り

持ち物

・タオル・帽子・エプロン

am10:00~11:00	紅花摘み体験
am11:00~pm12:00	紅花染め・料理
pm12:00~	会食・交流会
pm15:00	閉会

申込締切
平成28年
6月30日(木)



お問い合わせ・申込先

白鷹町健康福祉課内 婚活サポート委員会

山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲488

Tel 090-7568-0268

mail: konkatu@so.town.shirataka.amagata.jp

主催：白鷹町婚活サポート委員会

観世流英会 夏越謡会
五周年記念会のご案内

鮎貝八幡宮では、1年の折り返しとなる6月(水無月)末に、生命力と厄よけを祈って「茅の輪(ちのわ)」をくぐり、罪やけがれを清め、残り半年の無病息災を祈願する夏越の祓(はらえ)の神事が行われます。
今年度は5周年の企画として他団体にも協賛いただき、ハーモニープラザで開催します。

日常と一味ちがう古典芸能のひとつ時をお楽しみください。
いつ 6月26日(日)
午後2時~4時

- ▼どこで 鮎貝地区コミュニティセンター(ハーモニープラザ)
※芸文協会報11号でのお知らせから変更になりました。
- ▼入場料 無料
- ▼内容 水無月祓
- ①連吟 水無月祓
- ②仕舞 羽衣
- ③祝謡 鶴亀(白鷹金剛会)

- ④狂言 伊呂波(伝国の社・こども狂言クラブ)
- ⑤素謡 高砂

■問い合わせ 観世流英会 菅間
☎85-2885



写真：鮎貝八幡宮提供

映画「戦場ぬしみ(いくさばぬとうどうみ)」上映会

- いつ 6月19日(日)
- ▼どこで 長井市生涯学習プラザ
- ▼上映時間 午前10時~、午後2時~(2回上映)
- ▼入場料
 - ・一般・大学生 1000円
 - ・(当日券は1200円)
 - ・中・高校生 500円
 - ・小学生以下 無料
- ▼主催 「太陽の子」の会
- 問い合わせ 「太陽の子」の会 梅津 ☎88-3581

《婚活応援室》

- 6月の開催日
6月15日(水)
午後4時~8時
- 7月の開催日
7月20日(水)
午後4時~8時
- ▼場所 健康福祉センター
2階相談室
- ▼相談料 無料
- 問い合わせ 健康福祉課
子育て支援係
- ☎86-0212

広告

御法要・各種宴会 大好評 弁当・オードブル 仕出し

幹事さんに大好評
2時間飲み放題コース
(ご予算に応じます。ご予算ください)
(お肉お魚 食べ放題)
*町内どこでも送迎無料

お弁当 ¥1000~
無料配達いたします

道の駅白鷹やな公園 あゆ茶屋
TEL 0238-85-5577 FAX 0238-85-5640

広告

農業生産者
大募集!

どりいむ農園

☎85-2922 (大滝、大沼)



どりいむ農園では、「新鮮、安心、安全」をテーマに、白鷹町産にこだわった農産物を販売し、白鷹町内はもとより、町外から県外まで多くの方より「白鷹の野菜はおいしい!」と大好評を頂いております。

野菜、果物、山菜、漬物、惣菜、花など、あなたの自信作を直売所で売ってみませんか?どりいむ農園では、自慢の農産物を出品して頂ける生産者を募集しています。

**米沢養護学校中学部
わいわいバザー**

▼いつ 7月7日(木)・8日(金)

▼場所と時間

・ヤマザワ堀川町店：午前9時30分～11時15分

・米沢市役所：午前9時50分～11時30分

▼内容 中学部生徒が製作した紙製品、クラフト製品、木工製品、布製品

■問い合わせ 米沢養護学校 中学部

☎0238-3816101

**「こころの健康相談会」
のお知らせ**

こころの健康に関する悩みを抱える方やそのご家族を対象に、こころの専門職である臨床心理士によるこころの健康相談会を開催します。話をして気持ちが楽になることもあります。お気軽にご相談ください。

▼いつ 7月5日(火)

午前9時30分～

※事前に申し込みが必要です。

▼どこで 健康福祉センター

▼申込期限 7月1日(金)

■申し込み・問い合わせ

健康福祉課健康推進係
☎86-0210

「から・こころ相談会」のお知らせ

「ひきこもり、不登校で悩んでいる方々へ：一度相談してみませんか？」

誰にも相談できずに一人悩んでいる方、ひきこもりや不登校で悩んでいる方。ご家族、友人、知人、もちろん本人でも構いません。年齢も一切問いません。どんなささいなことでも構いません。一度ご相談ください。

当法人は長年ひきこもり、不登校、発達障がいの方が、地域で安心して暮らせるように支援しているNPO法人です。

▼いつ 7月15日(金)

午後1時～4時30分まで

▼どこで 白鷹町健康福祉センター内

▼内容 不登校、ひきこもりの方、もしくはご家族、関係者の方の相談。

■問い合わせ 特定非営利活動法人 から・こころセンター(代表 伊藤 正俊/担当 佐藤 祐治)

☎0238-216436

[FAX]0238-271303

「メール」 info@npo-karakoro.com

「web」 <http://npo-karakoro.com>

※相談は予約無しでも可能ですが、事前に電話もしくはメールなどをいただくとスムーズに対応できます。

不登校やひきこもり等の相談会

▼いつ 6月20日(月)

午前10時～午後4時

▼どこで 白鷹町中央公民館 第1、2研修室

▼内容 専門の相談員が無料で学校のことや就労のことについての相談に対応します。ご家族からの相談も受け付けます。※基本的には予約優先で相談に対応します。

■問い合わせ NPO法人With優 安達

☎0238-339137

うつ病家族教室

▼日時・内容(全2回コース)

【第1回】6月29日(水)

午後1時30分～3時

・講話「うつ病の基本を学ぼう」

(講師・文鐘玉 氏/社会医療法人公徳会佐藤病院精神科医)

【第2回】7月27日(水)

午後1時30分～3時

・講話「家族の対応〜家族ができること〜」

・交流会

(講師・大竹剛 氏/米沢市立病院精神科認定看護師うつ病看護)

▼どこで 置賜保健所 2階講堂

▼対象 うつ病と診断された方のご家族

▼参加料 無料

▼申込締切 6月27日(月)

※要予約。お電話でお申し込みください。

■申し込み・問い合わせ 置賜保健所地域保健予防課精神保健福祉担当

☎0238-2213015

高齢者生活支援講習のご案内

当講習会を受講することにより、高齢者生活支援員として、新たな就労を目指します。

▼いつ 6月29日(水)

午前10時～午後4時

▼どこで シルバー人材センター

1 研修室

▼対象 おおむね60歳以上の方

▼参加費 無料

▼申込期限 6月17日(金)

■申し込み・問い合わせ 公益社団法人 長井・西置賜地域シルバー人材センター

☎84-4535

**平成28年度置賜地区青少年
育成連絡協議会・置賜社会
教育振興会・南陽市青少年
育成市民会議合同研修会**

障がいの有無に隔てられることのない「誰もが住みよいまち」をつくるため、心のバリアフリーのあり方についてわかりやすく学べる研修会です。

▼いつ 7月2日(土)

午後2時20分～

▼どこで 南陽市文化会館 小ホール

▼入場料 無料

▼対象 どなたでも

▼演題「ひとりのハートが世界を変えられる」

▼講師 加藤健一 氏 (Gratitude 代表) 南陽市在住

■問い合わせ 置賜教育事務所 社会教育課 ☎88-8242

やねだん 豊重哲郎氏講演会

【演題】 全住民参加型の地域づくり ～行政に頼らないまちおこし～

九州南端にある大隅半島の中央部に位置する、鹿児島県鹿屋市串良町柳谷地区。地元の人たちが「やねだん」と呼ぶこの集落は、人口が 300 人足らずにもかかわらず、年間 5,000 人から 6,000 人もの人達が視察に訪れるといいます。かつてどの農村にもあった相互扶助の仕組みである「結(ゆい)」を、今「やねだん」ではどう行っているかを知りたくてというのが理由です。

地域内のつながりが弱まり若い人が都会に流れ高齢化が進むと、過疎化に歯止めがかかりません。20 年前の「やねだん」もそうでした。今回の白鷹学講座の講師、豊重哲郎氏は「新たな絆」を根付かせ「やねだん」は再び活力を取り戻したのです。

【講師】

鹿児島県鹿屋市串良町柳谷(やねだん)集落自治会長
総務省地域活性化伝道師 豊重哲郎氏

【とよけてつろう氏 プロフィール】

昭和35年 県立串良商業高校を卒業後、東京都民銀行入社
昭和46年 Uターンし鰻の養殖を開始
昭和60年 民間主導型「串良やったる会」結成
平成 8年 柳谷自治会長に就任

全住民の参画を得て、地域資源を活用した集落経営を展開し、自主財源を確保。余剰金を「ボーナス」として全世帯に還元したほか、「高齢者世帯への緊急警報装置の設置」「空き家を活用した芸術家受入迎賓館」など、福祉・教育の充実を進め、「行政に頼らない地域再生」を実践し続けている。



入場無料
整理券が必要です



日時：平成 28 年

6月24日(金曜日) 会場：白鷹町産業センター(パワーセンター白鷹)
開演：午後 7 時(開場：午後 6 時 30 分)

次回・白鷹学講座パート2のお知らせ

日時：平成 28 年 8 月 3 日(水) 午後 7 時 30 分 会場：白鷹町産業センター(パワーセンター白鷹) ホール
内容：田勢康弘氏 講演会 「白鷹人へのメッセージ 白鷹中校歌で伝えたかったこと」

■整理券取扱い

白鷹町教育委員会・白鷹町中央公民館・白鷹町文化交流センター あゆむ・各地区コミュニティセンター・白鷹町産業センター

主催：白鷹学講座企画委員会、白鷹町、白鷹町教育委員会、白鷹町中央公民館、白鷹町コミュニティセンター連絡協議会
問合せ 白鷹町教育委員会 生涯学習・文化振興係 TEL0238-85-6146

● 梅津五郎芸術賞第2回全国絵画公募展

▼応募申込締切 9月30日(金)
午後5時まで(当日消印有効)
▼応募作品搬入 11月1日(火)、2日(水)、3日(木)
午前10時～午後5時
▼審査員
松田茂さん(日展会員・東光会副理事長)
武田敏雄さん(日展会員・示

現会山形支部長)
小林俊介さん(山形大学教授・博士(芸術学)・画家)
▼表彰と副賞
梅津五郎芸術賞最優秀賞
◎一般の部：賞状並びに副賞20万円(1点)
◎小・中学生の部：賞状並びに副賞 図書券5千円相当(小・中各1点)ほか

▼主催 梅津五郎芸術賞公募実行委員会

▼共催 白鷹町文化交流センター

▼後援

白鷹町、白鷹町教育委員会
応募資格は一般(高校生以上)は国内在住の方、小中学生は県内在学生です。奮ってご応募ください。
詳細は応募要項(あゆーむにて配布・あゆーむのホームページからダウンロード)をご覧の上、ご応募ください。

交流 絵画展
真下慶治・梅津五郎

● 真下慶治展
いつ 6月25日(土)
7月24日(日)
午前9時～午後7時
▼どこで 白鷹町文化交流センター
▼観覧料 一般個人300円
高校生以下 無料
休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)
真下清美館長によるギャラリートークは、7月3日(日)午後2時から、あゆーむで。

● 梅津五郎展

いつ 6月24日(金)
7月26日(火)
午前9時～午後5時
▼どこで 最上川美術館・真下慶治記念館
▼入館料 一般300円
小・中学生150円
休館日 水曜日(水曜日が祝日の場合はその翌日)
青木邦明さん(鍛金作家)によるギャラリートークは、6月25日(土)午後2時から、同会場で。

あゆーむ
白鷹町文化交流センターAYU:M
TEL. 85-9071 FAX. 85-9072
E-mail. shirataka@ayu-m.jp
URL. http://www.ayu-m.jp/
開館時間
午前9時～午後7時 ※夜間のご予約がある場合は午後10時まで(ギャラリーを除く)。
7月までの休館日
6/13(月)・20(月)・27(月)
7/4(月)・11(月)・19(火)・25(月)

▼主催 白鷹町文化交流センター・村山市教育委員会
▼問い合わせ あゆーむ

「認知症サポーター養成講座」

いつ 7月12日(火)
午前10時～11時30分
▼場所 白鷹町武道館
▼講師 吉田 隆二氏
認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者が「認知症サポーター」です。誰でもなる可能性があります。自分のためにも家族のためにも学んでみませんか。
申込締切 7月8日(金)正午



◎ヨガ&フィットネス教室

身体への負担が少なく運動経験がない方でも始めやすく、続けやすいです。
いつ 6月27日(月)
「ストレッチポール」指導者 今野 陽介
いつ 7月11日(月)
「ウエストシェイプ」指導者 秋葉 裕子
午後7時30分～8時30分
東陽ホール
参加費 員 500円
非会員 800円
体験 初回無料

◎キッズ・なでしこ サッカースクール

毎週月曜
午後6時30分～7時30分(なでしこ午後8時30分まで)
▼場所 東陽グラウンド
▼対象 キッズ・未就学児男女
なでしこ小学生女子



お問い合わせ申し込みはすべて事務局まで

白鷹町総合型地域スポーツクラブ
ゆめスポしらたか
「RO*KU」事務局
(白鷹町武道館内)
tel.87-8988 fax.85-0012
E-mail rokku@sgic.jp
ホームページ
「ゆめスポしらたか」で検索。または、

戸籍の窓

【5/1～5/31 届出】

ご結婚おめでとう

氏名	住所
本木 拓磨	高玉
新野 亜由美	十王
横高 沢竜二	黒鴨
高橋 絵華	高玉
佐藤 翼	菖蒲
遠藤 華	長井市

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
鮎貝 志謙	智弘 智美	なのは
広野 梅津	隆史 綾	ゆうり 友絆
畔藤 船山	智喜 かおり	ことば 琴葉
横田尻 我妻	健太 麻理子	さくら 咲良
横田尻 渋谷	志郎 悦代	かなは 華叶
高玉 佐藤	弘明 聡美	はると 陽斗

おくやみ

住所	氏名	年齢
荒砥甲	成原 きぬ	90
荒砥甲	大類 きく	93
横田尻	鈴木 きぬ	94
浅立	岡田 きよ	94
深山	樋口 つるゑ	91
畔藤	佐藤 誠	79
鮎貝	佐藤 庸公	84
鮎貝	渡辺 キヨエ	88
鮎貝	鈴木 佐助	93
萩野	紺野 禎三	84
横田尻	佐藤 ミツエ	95
浅立	船山 豪	79
高岡	大滝 正夫	81
横田尻	芳賀 信一	88
十王	山口 和子	76
十王	鈴木 昭一	83
畔藤	中村 すゑの	91
鮎貝	鈴木 常子	82
大瀬	五十嶺 七郎	86
浅立	沼澤 新一	86
高玉	橋本 久吉	94

わたしの夢

自分の技を魅せ
スノーボードを日本でも
メジャーにしたい

大滝 和季さん
荒砥高校3年（荒砥乙）

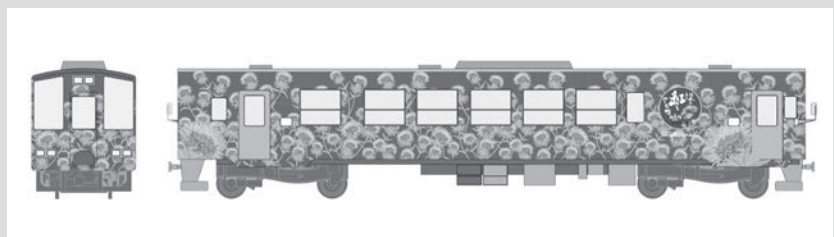


「中学3年生のときに Youtube* で見た外国人の滑りに衝撃を受けて、「魅せる」スノーボードを意識するようになりました。」

和季さんは現在、技の難易度や完成度などを採点する種目「スロープスタイル」で、県内外の大会やイベントに出場する一方、東北の競技者で結成されるスノーボードグループ“cRunk”で、技の映像作品制作に力を入れています。今後は自身の技にさらに磨きをかけるべく、年度内に一度渡米。その後ウィンタースポーツの専門学校へ進学を考えていると言います。「スノーボードを日本でもメジャーにするために、レベルの高い映像作品をつくって、魅力を全国に発信していきたいです。それと、地元である白鷹スキー場でスノーボードのイベントも開催してみたいですね。」と、はにかみながら将来の夢を語りました。

*Youtube(ユーチューブ)…ウェブサイト上で、無料(一部有料)で利用できる動画共有サービス

表紙の写真



今春、地方創生を地域連携で推進する母体として沿線2市2町及び県、山形鉄道(株)などでフラワー長井線沿線「稼ぐ力」創造協議会が発足。第一弾として、各自治体のブランド発信のため、車両にラッピングが施されます。そのトップバッターを飾るのが白鷹町。「日本の紅(あか)をつくる町」をデザインコンセプトとした車両が、紅花 colors の開会に先立ち、半夏生の7月1日(金)午前9時30分より四季の郷駅においてお披露目されます。列車の完成を祝う、さくらの保育園園児による出発式には、べにたちゃんも駆けつけます。皆さん、真っ赤な車両を見かけた際には、ぜひ手を振って応援してください!

旬の“うまい”を 発見

さいはっけん

地域おこし協力隊が見つけた、しらたかの旬の“うまい”をご紹介します。地元の食材で作ることのできる味を、皆さんのご家庭でもぜひどうぞ。



教えていただいた人
松岡吉次さん(鮎貝)

この時季の笹の葉は、色が
おどろかかたむらむらか、
香りが良いです。



今月の旬
「笹の葉」

笹巻き

材料 (約 60 個分)

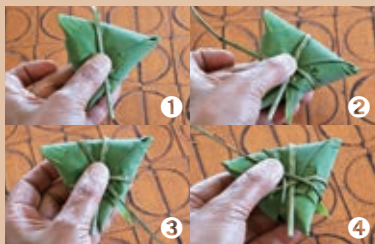
- もち米…………… 6 合
- 笹の葉…………… 120 枚
- イグサ…………… 60 本

作り方

●前日からの準備

- *もち米…水に白い濁りがなくなるまで研ぎ、一晩水につけておく。
- *イグサ…一晩水につけておく。

- ① 笹を洗う。
- ② 笹の葉 1 枚を円すい状にし、スプーン約 2 杯分のもち米を中へ入れる。
- ③ ②にもう 1 枚の笹の葉をかぶせて三角にし、いぐさでしばる。
- ④ ③を 5 個ずつ束ねる。
- ⑤ 鍋に水を張り④を入れ、沸騰してから約 40 分～1 時間煮る。



【イグサの結び方】



笹巻きは、おやつ感覚でも食べられる伝統の一品。今回はきな粉と自家製黒蜜をつけていただきました。夫婦観音で笹をとって、夫婦茶屋で調理しました。笹の葉で包んでイグサで結ぶところが、コツを掴むまでなかなか難しく苦戦しましたが、不格好ながらもなんとか結び方はマスターしたので、分からない方はぜひ私に聞いてください!(笑)



笹の葉の選定中……。

地域おこし協力隊
遠藤真弓さん

▼学生の頃はよく利用していたフラー長井線や山交バスも、今では利用する機会がほとんどなくなっていました。利用者にとっては大切な「足」である公共交通を守るために、私も長井市や山形市にちよつと飲みに行くときなど、積極的に利用していきたいと思えます。

▼もうすべ「日本の紅(あか)をつくる町」を象徴する紅花の季節がやってきました。7月1日には、紅花が描かれたフラー長井線もデビュー(予定)する予定です。今年の白鷹の夏は、例年以上の盛り上がりを見せる予感がします。

▼昨年度から、広報しらたかでも少しずつ「紅(あか)」という文字を強調してきましたが、皆さんの紅花に対する印象はどのように変化しましたでしょうか。今まで紅花にあまり関心がなかった方も、今年はぜひ紅花畑に足を運んでみてください。なにか新しい発見があるかもしれません。(しらたか)

